



胃・十二指腸潰瘍の看護ケアマップ

ID @PATIENTID

患者名 @PATIENTNAME

月 日	/ /		/ /	
経 過	入院日	翌日	退院	
達成目標	安静絶食の必要性が理解できる。 腹痛・出血がない。		食事を食べても腹痛・出血がない 食事制限が守れる。	
観察	お腹の症状や出血の有無や体温血圧などを観察します。			
活動・安静度	医師の指示により安静度が異なります。 (ベット上安静・トイレ歩行可)		自由となります	
食事	絶食です。 医師の指示により水分が許可されます。		医師の指示により食事が開始されます 流動食 ⇒ 潰瘍A食 ⇒ 潰瘍B食 食事開始時、看護師から食事の説明をします。希望があれば管理栄養士から栄養指導が受けられます。 	
清潔	身体を拭くタオルを配らせていただきます。		医師の指示によりシャワー浴出来ます	
排泄	医師の指示により排泄の方法が異なります。 (トイレ・ポータブル・尿管) 排泄の回数・便の色調を教えてください。		自由となります	
治療処置	絶食のため、点滴を行います。		お薬について説明があります 	
検査			医師の指示により、採血や内視鏡検査があります。	
患者様・ご家族様への説明	入院診療計画書をお渡しします		【退院後の生活について】 ・気分転換やリラクスの方法を身につけ、ストレスと上手に付き合しましょう ・睡眠を十分に取ります ・タバコは潰瘍の治癒を遅らすばかりでなく、再発の原因にもなります。この機会にやめましょう。 ・お酒は、潰瘍が治癒するまで控えます。 ・腹痛や吐血、出血など何か異常がありましたら、外来受診して下さい。	

年 月 日 市立四日市病院(病棟)

本人・家族